

令和 8 年度 第 2 回 小委員会のテーマ及び論点

(6 月 30 日開催)

【テーマ I】**個人所得課税の在り方****< 論点 >**

個人事業税について、経済活動の多様化・複雑化が一層進展している中、今後どう在るべきか

< 有識者ヒアリング >

- 実務面から見た所得の多様化・複雑化を踏まえた個人事業税の認識について
 - － 個人の所得税確定申告書の作成手順と所得区分の判定
- 税理士 木南 誠 氏

< 検討項目 >

- 個人事業税の課税方式の見直し
 - － 職業や業種の選定等の実務的な困難性を踏まえた、課税対象事業の限定列举廃止の必要性
 - － 限定列举廃止に伴う、公平かつ簡素な制度の在り方

【テーマⅡ】

自動車関連税制の在り方

< 論点 >

令和8年度与党税制改正大綱において、車体課税・燃料課税を含めた総合的な見直しの方針が示される中、公平・中立・簡素の視点から今後の自動車関連税制はどう在るべきか

< 検討項目 >

- 環境性能割の廃止を踏まえ、脱炭素化に向けた車体課税の在り方について
 - － 環境性能に応じた課税指標（CO₂排出量 等）、グリーン化特例（重課・軽課）
 - － E V等に対して新たに導入される重量基準の仕組み

- C A S E 革命を見据え、利用段階も含めた中長期的な自動車関連税等の改革について
 - － 動力源の多様化の進展を踏まえた公平な税負担の在り方